

## 《調査》

## 都心住民の近所付き合いと住民自治

— 京都コミュニティ調査を事例として —

田 中 志 敬

本研究では、京都市中京区の明倫学区と城巽学区で実施したコミュニティ調査から、個々人の近所づきあいからなるインフォーマルなコミュニケーションと、町内や学区組織やマンション内組織等の住民自治やマンション運営への参与からなるフォーマルなコミュニケーションについての実態を明らかにした。全体の傾向としては、両地区とも大きくは変わらないが、回答者が多い戸建住民持家層と分譲マンション持家層に注目すると、両地区で対照的な傾向が見られた。第一に地元住民層（戸建て持家層）の特徴として、マンション居住者とのインフォーマルなコミュニケーションやフォーマルな地域活動への参加については、城巽学区の方が積極的な傾向が見られた。第二に新住民層（分譲マンション戸建て層）の特徴として、地域での近所づきあいなどのインフォーマルなコミュニケーションや、町内会加入や地域の活動・行事の参加などフォーマルなコミュニケーションについては、明倫学区の方が積極的な傾向が見られた。

## 1 はじめに

## 1.1 本論の研究背景と目的

日本全体で生じ始めた人口減少に反し、依然として大都市では都心部を中心に、2000年以降に人口減少から人口増加へ転じる都心回帰現象が生じた。この都市社会が直面する都心回帰は、都心部事業所等の閉鎖に伴う土地利用の転換としてのマンション建設と、そこに流入したマンション居住者人口の増加に起因する。国土交通省の推計によると、大都市を中心に毎年約20万戸のペースで分譲マンションの供給が続いており<sup>1)</sup>、2008年現在、分譲マンションストックは全国で約545万戸、分譲マンションの居住人口では約1,400万人<sup>2)</sup>にのぼる。特に大都市都心部ではマンションが主要な居住形態になっており、本研究の対象エリアとなる京都市都心区の中京区では、世帯の6割近くがマンション居住世帯となり、後述する調査対象地の明倫学区ではマンション世帯が8割を超える。

このような状況下で、我々の研究グループは日本の大都市都心部の都心回帰によるコ

コミュニティの変容について、新住民と旧住民との関係に焦点をあてて調査を行ってきた(鯨坂ほか 2011; 鯨坂ほか 2013a; 鯨坂ほか 2013b; 鯨坂ほか 2014; 丸山・岡本 2014; 鯨坂ほか 2015)。これまでに実施した東京都中央区、名古屋市中区といった大都市都心部の調査では、地域社会の活動への参加の潜在力も見られる一方で、新住民の自治会活動等への参加は低調であることもわかった。この傾向は、全国的な自治会の調査を実施した辻中らの研究グループ(辻中ほか 2009)が指摘した、都市部の集合住宅集中地区での町内会の低加入率の傾向とも一致する。つまり、都心回帰によるコミュニティ課題として、住民自治の持続的運営の困難さが浮かび上がる。

この課題をさらに掘り下げるためには、まず旧来から居住する旧住民層と新たに地域に流入してきたマンション居住者等の新住民層との、地域内での様々な形のコミュニケーションの実態を捉えることが重要な視点となる。加えて、立地する地域のまちづくり活動などの能動的営為が両者のコミュニケーションにもたらす影響も重要な視点となる。特に後者の視点については、京都市都心部の中京区や下京区のいくつかの町内や学区では、旧住民層から新住民層との関係構築を志向する地域まちづくりが行われており、マンション居住者等の新住民が地域へ積極的に関与し、次世代の住民自治の担い手となるケースも見られる<sup>4)</sup>。これは全国的にも先進的な取り組みとして注目されており、この視点での京都市の都心研究そのものが、都市部の町内会加入率低下等の住民自治の持続的運営の困難さを改善する糸口となる可能性を秘めている。

そこで本研究では、上記の二つの視点に立ち、地域まちづくり等の能動的営為が行われてきた京都市中京区の2地区を対象に実施したコミュニティ調査の分析をもとに、以下の1節で調査手法と能動的営為も含む地域概要について述べる。その上で、2節の前半で個々人の近所づきあいからなるインフォーマルなコミュニケーションの実態を明らかにし、第2節の後半で町内や学区組織やマンション内組織等の住民自治やマンション運営への参与からなるフォーマルなコミュニケーションの実態を明らかにしていく。そして、これらの結果を踏まえて、3節で当該地区での地域まちづくり等の能動的営為の影響や成果が、新住民層全体に及ぶのか一部住民にとどまるのかについても、若干の考察を加えていく。

## 1.2 調査の方法

本論は同志社大学人文科学研究所の第18期第15研究会の研究資金を得て京都市中京区の明倫学区および城巽学区<sup>じょうそん</sup>で2014年8月に実施した質問紙調査「地域自治とコミュニ

ティ形成に関する実態調査」<sup>5)</sup>の回答結果のうち、主に枝番を含む問9から10までの「マンション内の活動・行事参加・おつきあい」に関する項目と、問11から15までの「地域でのおつきあい」に関する項目をもちいて分析と考察を行う。

具体的には、2節で見るように、地域およびマンション内の近所づきあい（インフォーマルなコミュニケーション）と、町内や学区の自治組織およびマンション管理組合等の活動への参与（フォーマルなコミュニケーション）の質問項目に分類して傾向を分析する。これらの項目を両地区の比較および、住まい方（戸建て・マンションの別等）や住民層4区分（旧住民戸持家層、旧住民借家層、新住民持家層、新住民借家層）等の諸属性別に分析し考察する。

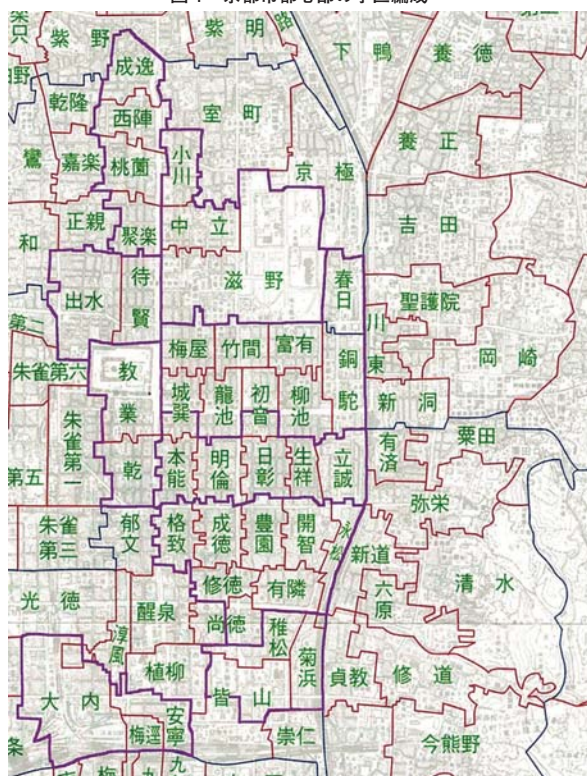
### 1.3 地域の概要

ここでは調査対象地区となる両地区の地域コミュニティの変化と質的調査で得られている地域のまちづくり活動などに見られる、新旧住民の関係構築に関わる能動的営為について概説する。

明倫学区は、南北を四条通と三条通、東西を烏丸通と西洞院通を範囲とし、オフィスビルや繊維関係の事業所が建ち並ぶ商業の中心市街地である。また伝統文化面も色濃く現存し、現在でも京町家での職住一致の暮らし方が残り、祇園祭に山や鉾を出す町内が地域の半数以上を占める歴史的市街地でもある。さらに地域運営の歴史は長く、狭域のコミュニティの町内やその連合体の広域のコミュニティの元学区を単位とした自治は、室町時代後期の町と町組に起源を持ち、現在も伝統的な地域運営が機能している。しかし、表1の通り、明倫学区の人口は1960年の4447人をピークに徐々に減少し、1995年には1401人となった。これは高度経済成長期以降、京町家から商業ビル等の事業所への土地利用の転換が生じ、郊外への人口流出が進んだことによる。その後、徐々に人口が増え始め、2010年には2946人となっている。これは元々利便性の高い中心市街地に立地するため、近年では京町家や繊維関係の事業所の跡地がマンションに建て替わり、特に2000年以降は分譲マンションの建設が増加していることによる。分譲マンションと賃貸マンションも含めると、2010年の国勢調査では共同住宅人口が2167人おり、地区の人口の73.6%がマンション居住者となり、マンション居住者との関係構築が、地域運営を継続する為の重要な地域課題となっている。

一方で、中京区の城巽学区は、その名称の通り二条城の巽（辰巳＝南東）に位置する。南北を二条通と三条通、東西を新町通と堀川通を範囲とする。夏になると各町内で地藏

図1 京都市都心部の学区編成



出所：「京都市地域統計要覧」より作成

表1 城巽・明倫の人口推移

	城巽	明倫
1950年	5,634	4,223
1955年	5,909	4,394
1960年	5,766	4,447
1965年	5,226	3,536
1970年	4,495	2,937
1975年	3,668	2,169
1980年	3,282	1,825
1985年	3,289	1,600
1990年	3,051	1,426
1995年	3,038	1,401
2000年	3,686	1,930
2001年	3,651	2,158
2002年	3,664	2,231
2003年	3,918	2,358
2004年	4,134	2,585
2005年	4,353	2,794
2010年	4,902	2,946

出所：「国勢調査」より作成

盆行事（関西を中心に見られ子供の健康祈願等を行う住民交流行事）等が行われるなど、明倫学区と同様に歴史的な中心市街地である。しかし、戦時中の防火帯設置のための御池通の拡幅や、城巽小学校の中学校への用途変更によって学区や小学校の通学区が御池通で南北に分断されている。そのため地理的にコミュニティの一体感がもちにくい構造となっている。また学区界隈の地場産業であった染色関係の事業所が閉鎖していく中で、明倫学区同様に跡地のマンション化が進んだ。これも表1で確認すると、城巽学区の人口は1955年の5909人をピークに1995年には3038人にまで減少したが、その後人口が増え始め2010年は4902人と回復している。2010年の国勢調査では共同住宅人口が3423人おり、地区の人口の69.8%がマンションの居住者となり、こちらもマンション居住者との関係構築が地域課題の一つとなった。

この地域課題の顕在化を受け、両地区ともほぼ同時期に対応に乗り出した。城巽学区では、2001年に自治連合会の会長と副会長に加え、有志を募り自治連合会の各種団体の1つとして、元学区内のまちづくりを行う城巽五彩の会を設立した。明倫学区も同2001

年に自治連合会の中に各種団体と町内会の代表者、有志のメンバーで明倫まちづくり委員会を結成した。両地区とも都心部のマンション居住者との関係構築を模索した先進地区であるが、当初のアプローチは似ていたが、その後異なった展開を見せている。この点も、本研究で明らかにする両地区の住民のコミュニケーション傾向の差異を解釈する、地域まちづくり等の能動的営為の与条件となるため以下に概説する。

当初は両地区とも、自治連合会とまちづくり組織が協力して、町内会長へのアンケート調査等、町内とマンション住民との関係の実態把握を行った。城巽学区では、この結果を受け既存の町内会の求めによっては、マンション独立町内会（既存の町内会と同様に町内会長や各種委員を輩出し活動する）や見做しマンション独立町内会（町内会長や各種委員輩出が困難なケースで、自治連合会役員が広報等の連絡係を担いサポートする）を設け学区単位でのマンションとの連携に努めた。なお、このマンションの規模や既存町内会の意向次第で、マンションが独自町内会を形成する方式は、京都市の他の地域や東京、大阪等の他都市でも見られる旧住民層の対応である。この対応に加え、通常は町内会で開催する地藏盆の学区での開催や、学区および町内の紹介パンフレットを作成し全戸配布する等、既存町内会への未所属により得られない活動や情報の補完をしていた。さらに音楽祭や懐かし写真の上映会といった、誰もが気軽に参加しやすい住民交流に軸足を置いた活動を行ってきた。その後、2012年に城巽五彩の会は発展的解消をし、現在は文化協議会が、対象者をマンションに限定しない幅広い住民層に向けた交流行事を行う役割を担っている。

一方で、明倫学区は、町内会加入については既存の町内会への加入を前提とし、町内単位でのマンションとの連携を基盤に学区はその補完的役割を担った。この背景には、学区内の町内の多くが祇園祭の山鉾町であり、歴史的な町域を分けたくないという旧住民層の意向が働いている。この方式は、京都では隣接する本能学区で見られるほか、東京都中央区役所での聞き取り調査では、銀座界隈が同様に既存町内会へのマンション居住者の加入が主流であるという。なお同じ中央区でも晴海界隈は先述のマンション独立町内会方式が主流であるという。また明倫学区では広報委員会が広報誌やウェブサイトを学区で運営し、マンション紹介や町内紹介及び地区の各種団体紹介など両者を架橋する情報提供を行ってきたほか、明倫まちづくり委員会を中心にマンションとの共生を明倫地区地区計画（京都市の条例）のヴィジョンの中に位置付けるなど、地道に新旧住民の関係構築の問題意識の浸透を進めてきた。この地道な取り組みが積極的な地域づくりの取り組みへと展開したのが、2008年に同組織が自主防災会と協働して開催したマンショ



ン向けの防災訓練である。150名を超えるマンション居住者の参加を得たことが転機となり、2009年に国の外郭団体の支援事業に採択され、2010年に明倫まちづくり委員会の下部組織として学区内のマンション間の情報交換を行う、明倫マンションネットワーク（通称MMN）というマンション居住者を主な構成員とする組織を創設し、翌年に自治連合会の正式な各種団体として位置づけられた。この明倫マンションネットワークは現在も活動しており、委員長経験者が自治連合会の理事になるなど、住民自治の次世代の担い手形成につながりつつある。

このように、同様の課題を抱えほぼ同時期にまちづくり組織を結成し活動を始めた両地区であるが、町内会所属の対応の違いや、当初から住民交流に積極的であった城巽学区と、活動の前半部を問題意識の浸透に費やし後半部にマンション居住者の組織化を図った明倫学区というように、旧住民層の能動的営為と方向性が異なっている。以下では、コミュニティ調査の結果を分析し、最後に能動的営為の差異が住民のコミュニケーションにもたらす影響について、若干の考察を行いたい。

## 2 調査結果および分析

### 2.1 都心住民の近所付き合い（インフォーマルコミュニケーション分析）

ここでは京都市中京区（明倫学区および城巽学区）の住民の近所付き合いについての実態を「地域の付き合い（問11）」、「マンション（戸建て層）・近隣マンション（マンション層）の付き合い（問11-2）」、「マンション内の付き合い（問10）」の3つの設問から分析する。また、それに加えて、「地域の付き合いのきっかけ（問11-1）」、「マンション内の付き合いのきっかけ（問10-1）」についても分析する。なお以降の分析では、両地区の単純集計の掲載は省略し、後述する住まい方と住民層4区分の表のみ掲載する。

#### 2.1.1 地域の付き合い

まず「お住まいの地域（町内・学区）の住民で、あなたがお付き合いしている方がいるか（問11）」の回答結果について検討する。これは「挨拶をする程度の方」「世間話をする程度の方」「おすそ分けをしたりされたりする方」「相談や頼みごとをする方」「家に遊びに行ったり、来たりする方」の5つのおつきあいの深さが異なる項目に、「いる」「いない」のどちらかについて答えてもらった。

その結果、「挨拶をする程度の方（明倫74.8%、城巽71.9%）」「世間話をする程度の方

(明倫 61.8%, 城巽 58.4%)」「おすそ分けをしったりされたりする方 (明倫 40.0%, 城巽 40.1%)」「相談や頼みごとをする方 (明倫 34.0%, 城巽 31.5%)」「家に遊びに行ったり, 来たりする方 (明倫 30.4%, 城巽 29.3%)」となった。両地区ともおつきあいの程度が深まる項目につれ「いる」と答えた割合が低くなる傾向にあり, 「おすそ分けをしったりされたりする方」を除き, 各項目とも明倫学区のおつきあいの割合が若干高かった。

これを表2の住まい方および住民層4区分(①旧住民[Uターン層と学区内の近距離移動も含めた17年以上現住地付近に居住]・持家層, ②旧住民・借家層, ③新住民[17年未満の現住地居住]・持家層, ④新住民戸建層<sup>5)</sup>)で見ると, 住まい方別では, 両地区ともほかの住まい方に対し, 戸建持家層と少数ではあるが戸建借家層がどの項目についても高い割合を示している。一方で民間賃貸マンション層がどの項目についても低い割合を示している。両地区で傾向が異なるのは, 分譲マンション持家層と少数ではあるが分譲マンション借家層の動向である(以下では, 主にケース数の多いものに着目して分析する)。特に分譲マンション層では「挨拶をする程度の方(明倫 71.4%, 城巽 65.8%)」「世間話をする程度の方(明倫 57.9%, 城巽 45.2%)」「おすそ分けをしったりされたりする方(明倫 31.5%, 城巽 26.8%)」「相談や頼みごとをする方(明倫 23.3%, 城巽 20.0%)」「家に遊びに行ったり, 来たりする方(明倫 24.2%, 城巽 21.4%)」とどの項目についても明倫学区のほうがおつきあいの割合が高かった。また居住年数と所有関係を反映した住民層4区分でも, 両地区とも旧住民の持家・借家層は地域の付き合いの割合が高い傾向にあり, 新住民・借家層は低い傾向にあった。一方で, 新住民・持家層については, 分譲マンション持家と同様に明倫学区が高い傾向にあった。

このことから, 地域の近所づきあいの実態として, 明倫学区の分譲マンション層(新住民・持家層)のおつきあいの積極性が浮かび上がる。

表2 地域の付き合い(住まい方・4区分別)

		明倫					城巽				
		地域の付き合い・挨拶	地域の付き合い・世間話	地域の付き合い・おすそ分け	地域の付き合い・相談・頼みごと	地域の付き合い・家の訪問	地域の付き合い・挨拶	地域の付き合い・世間話	地域の付き合い・おすそ分け	地域の付き合い・相談・頼みごと	地域の付き合い・家の訪問
		いる	いる	いる	いる	いる	いる	いる	いる	いる	いる
居住タイプ	戸建持家(明倫n=47, 城巽n=87)	100.0%	95.7%	73.9%	58.1%	45.2%	98.9%	90.8%	71.3%	57.6%	46.5%
	戸建借家(明倫n=9, 城巽n=9)	100.0%	90.0%	70.0%	77.8%	66.7%	100.0%	100.0%	77.8%	50.0%	37.5%
	分譲マンション持家(明倫n=98, 城巽n=73)	71.4%	57.9%	31.5%	23.3%	24.2%	65.8%	45.2%	26.8%	20.0%	21.4%
	分譲マンション借家(明倫n=10, 城巽n=17)	80.0%	50.0%	40.0%	60.0%	50.0%	52.9%	47.1%	11.8%	5.9%	23.5%
	民間賃貸マンション(明倫n=38, 城巽n=68)	38.9%	22.2%	11.1%	13.9%	11.1%	45.6%	29.9%	16.7%	13.6%	16.7%
	給与住宅(明倫n=3, 城巽n=2)	100.0%	33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
その他(明倫n=3, 城巽n=0)	100.0%	100.0%	33.3%	33.3%	33.3%						
合計(明倫n=206, 城巽n=256)		74.8%	61.8%	40.0%	34.0%	30.4%	71.9%	58.4%	40.1%	31.5%	29.3%
住民層4区分 (学区内移動・Uターン層込)	旧住民・持家(明倫n=41, 城巽n=79)	90.2%	87.5%	60.5%	52.8%	40.0%	97.5%	89.9%	76.9%	57.9%	49.4%
	旧住民・借家(明倫n=13, 城巽n=9)	76.9%	71.4%	57.1%	61.5%	46.2%	88.9%	88.9%	55.6%	44.4%	33.3%
	新住民・持家(明倫n=91, 城巽n=76)	76.9%	64.0%	39.1%	27.4%	25.9%	68.4%	50.0%	25.3%	23.0%	20.3%
	新住民・借家(明倫n=44, 城巽n=86)	52.3%	27.3%	18.2%	25.0%	25.0%	47.7%	34.1%	17.9%	13.3%	18.1%
合計(明倫n=189, 城巽n=250)		74.1%	61.0%	39.9%	34.5%	29.9%	71.2%	58.6%	40.2%	31.4%	29.2%

## 2.1.2 マンション（戸建て層）・近隣マンション（マンション層）の付き合い

次に「地域にある共同住宅・マンションにお住まいの方（現在、マンション・共同住宅にお住まいの方は、自分のマンション・共同住宅以外の）と、お付き合いしているでしょうか。（問11-2）」という質問への回答結果を検討する。これも「挨拶をする程度の方」「世間話をする程度の方」「おすそ分けをしたりされたりする方」「相談や頼みごとをする方」「家に遊びに行ったり、来たりする方」の5つのおつきあいの深さが異なる項目に、「いる」「いない」のどちらかについて答えてもらった。

その結果、「挨拶をする程度の方（明倫50.0%、城巽46.8%）」「世間話をする程度の方（明倫39.2%、城巽30.1%）」「おすそ分けをしたりされたりする方（明倫17.4%、城巽15.9%）」「相談や頼みごとをする方（明倫17.3%、城巽16.0%）」「家に遊びに行ったり、来たりする方（明倫15.7%、城巽15.4%）」となった。これも地域の付き合いと同様に、両地区ともおつきあいの程度が深まる項目につれ「いる」と答えた割合が低くなる傾向にあり、「おすそ分けをしたりされたりする方」を除き、各項目とも明倫学区のおつきあいの割合が若干高かった。

これを表3の住まい方および住民層4区分で見ると、「挨拶」「世間話」は明倫学区の戸建て持家層が城巽学区の同層より割合が高い一方で、よりおつきあいの程度が深い「お裾分け」「頼みごと」「家の訪問」については、城巽学区の戸建て持家層の方が明倫学区の同層より割合が高い。また旧住民・持家層を見ると、城巽学区がすべての項目で割合が高い。一方で、分譲マンション持家層では「家の訪問」を除き明倫学区が若干高く、新住民・持家層では今度は逆に明倫学区の方がすべての項目で割合が高い。

つまり、マンション・近隣マンションの付き合いの実態としては、マンションとの軽度のおつきあいを行う明倫学区の戸建て持家、比較的深いおつきあいも行う城巽学区の戸建て住民層の姿が浮かび上がる。居住年数を加味した旧住民持家層の比較では城巽学

表3 マンション・近隣マンションの付き合い（住まい方・4区分別）

		明倫					城巽				
		マンション・ 他マンション の付き合い 挨拶 いる	マンション・ 他マンション の付き合い 世間話 いる	マンション・ 他マンション の付き合い おすそ分け いる	マンション・ 他マンション の付き合い 相談・頼みご と いる	マンション・ 他マンション の付き合い 家の訪問 いる	マンション・ 他マンション の付き合い 挨拶 いる	マンション・ 他マンション の付き合い 世間話 いる	マンション・ 他マンション の付き合い お裾分け いる	マンション・ 他マンション の付き合い 相談・頼みご と いる	マンション・ 他マンション の付き合い 家の訪問 いる
住居タイプ	戸建持家(明倫n=31、城巽n=65)	61.3%	46.7%	10.0%	10.0%	10.0%	56.9%	39.7%	21.0%	21.3%	18.0%
	戸建借家(明倫n=7、城巽n=5)	42.9%	42.9%	28.6%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	分譲マンション持家(明倫n=93、城巽n=69)	55.9%	45.6%	19.8%	20.7%	17.4%	53.6%	34.8%	18.2%	19.7%	19.4%
	分譲マンション借家(明倫n=10、城巽n=17)	50.0%	30.0%	20.0%	30.0%	20.0%	41.2%	23.5%	5.9%	5.9%	17.6%
	民間賃貸マンション(明倫n=33、城巽n=65)	27.3%	21.2%	18.2%	14.7%	17.6%	35.4%	20.3%	12.7%	11.1%	9.5%
給付住宅(明倫n=3、城巽n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
その他(明倫n=3、城巽n=0)	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%						
合計(明倫n=180、城巽n=222)	50.0%	39.2%	17.4%	17.3%	15.7%	46.8%	30.1%	15.9%	16.0%	15.4%	
住民層4区 分(学区内 移動・1ヶ 月滞在)	旧住民・持家(明倫n=27、城巽n=61)	63.0%	46.2%	8.0%	8.0%	4.0%	73.8%	52.5%	33.3%	28.6%	25.0%
	旧住民・借家(明倫n=12、城巽n=5)	41.7%	41.7%	16.7%	9.1%	9.1%	20.0%	20.0%			
	新住民・持家(明倫n=86、城巽n=88)	55.8%	45.8%	18.8%	21.0%	18.8%	39.7%	25.0%	9.0%	14.9%	13.4%
	新住民・借家(明倫n=40、城巽n=82)	30.0%	20.0%	20.0%	19.5%	18.5%	35.4%	19.8%	11.3%	10.0%	11.3%
	合計(明倫n=165、城巽n=216)	49.7%	39.1%	17.2%	17.7%	15.9%	47.2%	30.5%	16.3%	16.3%	15.4%



区のマンションとの付き合いの積極性がより際立つと言える。

### 2.1.3 マンション内の近所付き合い

上記の2つの設問から、マンションから地域へのコミュニケーションという点では、明倫学区の分譲マンション持家層（新住民・持家層）の近所づきあいの積極性が浮かび上がり、地元からマンションへのコミュニケーションの積極性という点では、城巽学区の戸建持家層上がってきた。それではマンション内においても両地区のコミュニケーション特性の違いが見られるのであろうか。ここでは補足的に、マンション居住層を対象とした「同じ共同住宅・マンション内の住民で、あなたがお付き合いしている方がいるかどうかについて、項目ごとにお答えください。（問10）」という質問への回答結果から検討する。これも「挨拶をする程度の方」「世間話をする程度の方」「おすそ分けをしたりされたりする方」「相談や頼みごとをする方」「家に遊びに行ったり、来たりする方」の5つのおつきあいの深さが異なる項目に、「いる」「いない」のどちらかについて答えてもらった。

その結果、「挨拶をする程度の方（明倫 93.5%，城巽 84.2%）」「世間話をする程度の方（明倫 61.8%，城巽 42.2%）」「おすそ分けをしたりされたりする方（明倫 32.6%，城巽 23.6%）」「相談や頼みごとをする方（明倫 14.0%，城巽 15.4%）」「家に遊びに行ったり、来たりする方（明倫 11.9%，城巽 9.1%）」となった。これも地域の付き合いと同様に、両地区ともおつきあいの程度が深まる項目につれ「いる」と答えた割合が低くなる傾向にある。また「相談や頼みごとをする方」「家に遊びに行ったり、来たりする方」は両地区に顕著な差がないが、「挨拶をする程度の方」「世間話をする程度の方」「おすそ分けをしたりされたりする方」「相談や頼みごとをする方」については明倫学区のおつきあいの割合が高い。

ただし、これを表4で分譲マンション持家および新住民・持家層で見ると、両地区には顕著な差は見られないが、「頼みごと（明倫 18.4%，城巽 28.1%）」については、城巽学区が高くなっている。全体傾向の差については、むしろ明倫学区の民間賃貸マンションおよび新住民借家層が比較的割合が高いことによる。

このことから、マンション内の付き合いの実態としては、上記の2つの設問ほど2地区の明確な差は確認できなかった。

表4 マンション内の近所付き合い (住まい方・4区分別)

		マンション内の付き合い: 挨拶 いる	マンション内の付き合い: 世間話 いる	マンション内の付き合い: お握分け いる	マンション内の付き合い: 相談・頼みごと いる	マンション内の付き合い: 家の訪問 いる	
明倫	住居タイプ	戸建持家(n=0)					
		戸建借家(n=0)					
		分譲マンション持家(n=94)	97.9%	76.6%	43.8%	18.4%	16.5%
		分譲マンション借家(n=10)	90.0%	33.3%	20.0%	0.0%	0.0%
		民間賃貸マンション(n=33)	81.8%	28.1%	6.3%	6.3%	3.2%
		給与住宅(n=1) その他(n=0)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計(n=138)		93.5%	61.8%	32.6%	14.0%	11.9%	
城巽	住居タイプ	戸建持家(n=0)					
		戸建借家(n=0)					
		分譲マンション持家(n=71)	98.6%	72.1%	43.1%	28.1%	18.8%
		分譲マンション借家(n=16)	93.8%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		民間賃貸マンション(n=64)	65.6%	14.5%	9.7%	6.5%	1.6%
		給与住宅(n=1) その他(n=0)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計(n=152)		84.2%	42.2%	23.6%	15.4%	9.1%	
明倫	住民層4区分 (学区内移動・ Uターン層込)	旧住民・持家(n=10)	100.0%	100.0%	44.4%	0.0%	11.1%
		旧住民・借家(n=6)	83.3%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%
		新住民・持家(n=75)	100.0%	74.7%	45.1%	20.3%	17.9%
		新住民・借家(n=38)	84.2%	24.3%	7.9%	5.4%	2.8%
		合計(n=129)	94.6%	61.4%	32.5%	13.3%	12.0%
城巽	住民層4区分 (学区内移動・ Uターン層込)	旧住民・持家(n=16)	100.0%	93.3%	71.4%	46.2%	38.5%
		旧住民・借家(n=3)	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		新住民・持家(n=53)	98.1%	64.7%	34.7%	22.4%	12.2%
		新住民・借家(n=77)	71.4%	17.3%	8.0%	5.3%	1.3%
		合計(n=149)	83.9%	41.7%	23.4%	15.0%	8.6%

## 2.1.4 町内・学区の近所付き合いのきっかけ

以降では視点を変えて、近所づきあいのきっかけを見ていく。ここでは地域での近所付き合いがあると答えた住民を対象とした「お住まいの地域(町内・学区)の住民のご近所付き合いのきっかけを教えてください。(問11-1)」の回答結果について検討する。これは「地域(町内・学区)の町内会活動や地域行事が縁で」「子供が縁で」「職場・仕事が縁で」「趣味・サークル活動で」「出身学校が同じ」「ペットが縁で」「その他」の7つの理由から複数回答をしてもらった。

その結果、両地区とも「地域(町内・学区)の町内会活動や地域行事が縁で(明倫67.6%, 城巽57.9%)」が最も多く、次いで「子供が縁で(明倫26.4%, 城巽34.3%)」となった。その他の項目は「職場・仕事が縁で(明倫18.9%, 城巽14.6%)」「趣味・サークル活動で(明倫13.5%, 城巽14.6%)」「出身学校が同じ(明倫8.1%, 城巽14.6%)」「ペットが縁で(明倫2.0%, 城巽3.9%)」「その他(明倫12.8%, 城巽20.8%)」となり、明倫学区では「職場・仕事が縁で(明倫18.9%, 城巽14.6%)」が城巽学区に比べ割合が高く、城巽学区では「その他(明倫12.8%, 城巽20.8%)」「出身学校が同じ(明倫8.1%, 城巽14.6%)」が明倫学区に比べ割合が高い。

表5 町内・学区の近所付き合いのきっかけ（住まい方・4区分別）

			地域の付き 合いのきっか け:地域の活 動や行事	地域の付き 合いのきっか け:子供	地域の付き 合いのきっか け:職場・仕 事	地域の付き 合いのきっか け:趣味・ サークル活 動	地域の付き 合いのきっか け:出身学校	地域の付き 合いのきっか け:ペット	地域の付き 合いのきっか け:その他
			あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
明倫	住居タイプ	戸建持家 (n=47)	89.4%	31.9%	12.8%	6.4%	12.8%	2.1%	4.3%
		戸建借家 (n=10)	60.0%	30.0%	0.0%	30.0%	30.0%	0.0%	40.0%
		分譲マンション持家 (n=65)	63.1%	20.0%	20.0%	13.8%	3.1%	1.5%	13.8%
		分譲マンション借家 (n=8)	50.0%	37.5%	50.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%
		民間賃貸マンション (n=12)	25.0%	25.0%	16.7%	16.7%	8.3%	8.3%	33.3%
		給与住宅 (n=3)	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		その他 (n=3)	100.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計 (n=148)		67.6%	26.4%	18.9%	13.5%	8.1%	2.0%	12.8%	
城巽	住居タイプ	戸建持家 (n=85)	90.6%	42.4%	10.6%	16.5%	25.9%	4.7%	9.4%
		戸建借家 (n=9)	77.8%	33.3%	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%
		分譲マンション持家 (n=42)	35.7%	31.0%	7.1%	11.9%	0.0%	0.0%	31.0%
		分譲マンション借家 (n=9)	22.2%	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	33.3%
		民間賃貸マンション (n=32)	6.3%	25.0%	31.3%	12.5%	12.5%	6.3%	37.5%
		給与住宅 (n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		その他 (n=0)							
合計 (n=178)		57.9%	34.3%	14.6%	14.6%	14.6%	3.9%	20.8%	
明倫	住民層4区分 (学区内移 動・Uター ン層達)	旧住民・持家 (n=37)	89.2%	29.7%	16.2%	5.4%	13.5%	2.7%	2.7%
		旧住民・借家 (n=11)	63.6%	36.4%	0.0%	27.3%	36.4%	9.1%	18.2%
		新住民・持家 (n=65)	66.2%	21.5%	18.5%	13.8%	1.5%	1.5%	12.3%
		新住民・借家 (n=21)	33.3%	23.8%	38.1%	23.8%	0.0%	0.0%	23.8%
		合計 (n=134)		67.2%	25.4%	19.4%	14.2%	7.5%	2.2%
城巽	住民層4区分 (学区内移 動・Uター ン層達)	旧住民・持家 (n=76)	85.5%	40.8%	7.9%	21.1%	27.6%	3.9%	13.2%
		旧住民・借家 (n=8)	87.5%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	12.5%
		新住民・持家 (n=46)	54.3%	34.8%	13.0%	6.5%	2.2%	2.2%	17.4%
		新住民・借家 (n=42)	9.5%	21.4%	28.6%	11.9%	9.5%	7.1%	35.7%
		合計 (n=172)		58.7%	33.7%	15.1%	15.1%	15.1%	4.1%

これも表5の住居タイプと住民層4区分で見ると、戸建て持家層および旧住民・持家層では、付き合いの大部分が「地域の活動や行事」であるが、両地区の違いとして、「出身学校」が明倫学区の戸建て持家層12.8%、旧住民・持家層13.5%なのに対し、城巽学区では25.9%と27.6%と割合が高い。一方で、分譲マンション持家層および新住民・持家層では、城巽学区は「地域の活動や行事」が分譲マンション持家層35.7%、新住民・持家層54.3%なのに対し、明倫学区では分譲マンション持家層63.1%、新住民・持家層66.2%と割合が高い。

ここから明倫学区の分譲マンション持家層の地域での近所づきあいの積極さは、地域の活動や行事がきっかけとなったことが確認でき、明倫学区でのフォーマルコミュニケーションが地域内のインフォーマルコミュニケーションの基盤となっていると言える。

### 2.1.5 マンション内の近所付き合いのきっかけ

次に、先ほどと同様に、補足的にマンション居住層でマンション内の付き合いがあると答えた住民を対象とした「ご近所付き合いのきっかけを教えてください。(問10-1)」

の回答結果についても検討する。これも「マンション内活動（管理組合・自治会）が縁で」「子供が縁で」「職場・仕事が縁で」「趣味・サークル活動で」「出身学校が同じ」「部屋が近く」「お住まいの地域（町内・学区）の町内会活動や地域行事が縁で」「ペットが縁で」「その他」の7つの理由から複数回答をしてもらった。

その結果、「マンション内活動（管理組合・自治会）が縁で（明倫 38.6%、城巽 29.4%）」「子供が縁で（明倫 7.1%、城巽 14.3%）」「職場・仕事が縁で（明倫 4.7%、城巽 1.6%）」「趣味・サークル活動で（明倫 1.6%、城巽 1.6%）」「出身学校が同じ（明倫 0.8%、城巽 0%）」「部屋が近く（明倫 40.9%、城巽 49.2%）」「お住まいの地域（町内・学区）の町内会活動や地域行事が縁で（明倫 15.0%、城巽 2.4%）」「ペットが縁で（明倫 2.4%、城巽 1.6%）」「その他（明倫 25.2%、城巽 25.4%）」となった。

これは両地区とも、「部屋が近く（明倫 40.9%、城巽 49.2%）」「マンション内活動（管理組合・自治会）が縁で（明倫 38.6%、城巽 29.4%）」「その他（明倫 25.2%、城巽 25.4%）」の順で割合が高いが、明倫学区は「お住まいの地域（町内・学区）の町内会活動や地域行事が縁で（明倫 15.0%、城巽 2.4%）」が城巽学区に比べて割合が高い。

さらに、「地域の活動や行事」について、表6の住居タイプおよび住民層4区分で見ると両地区の違いが顕著に浮かび上がる。城巽学区では分譲マンション持家層が2.9%、新住民・持家層が0%なのに対し、明倫学区では22.2%および14.7%と大きく差が開いて

表6 マンション内の近所付き合いのきっかけ（住まい方・4区分別）

		マンション内の付き合いのきっかけ: マンション内活動	マンション内の付き合いのきっかけ: 子供	マンション内の付き合いのきっかけ: 職場・仕事	マンション内の付き合いのきっかけ: 趣味・サークル活動	マンション内の付き合いのきっかけ: 出身学校	マンション内の付き合いのきっかけ: 部屋が近く	マンション内の付き合いのきっかけ: 地域の活動や行事	マンション内の付き合いのきっかけ: ペット	マンション内の付き合いのきっかけ: その他	
		あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	
明倫	住居タイプ	戸建持家 (n=0)									
		戸建借家 (n=0)									
		分譲マンション持家 (n=92)	51.1%	7.6%	3.3%	2.2%	1.1%	37.0%	16.3%	2.2%	22.8%
		分譲マンション借家 (n=9)	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	77.8%	22.2%	11.1%	0.0%
		民間賃貸マンション (n=25)	4.0%	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	44.0%	8.0%	0.0%	44.0%
		給与住宅 (n=1) その他 (n=0)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計 (n=127)	38.6%	7.1%	4.7%	1.6%	0.8%	40.9%	15.0%	2.4%	25.2%		
城巽	住居タイプ	戸建持家 (n=0)									
		戸建借家 (n=0)									
		分譲マンション持家 (n=70)	50.0%	21.4%	2.9%	2.9%	0.0%	44.3%	2.9%	0.0%	10.0%
		分譲マンション借家 (n=14)	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	0.0%	7.1%	28.6%
		民間賃貸マンション (n=41)	2.4%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	48.8%	2.4%	2.4%	48.8%
		給与住宅 (n=1) その他 (n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計 (n=126)	29.4%	14.3%	1.6%	1.6%	0.0%	49.2%	2.4%	1.6%	25.4%		
明倫	住民層4区分 (学区内移動・Uターン層込)	旧住民・持家 (n=10)	60.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%	10.0%	0.0%	20.0%
		旧住民・借家 (n=4)	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	75.0%
		新住民・持家 (n=75)	50.7%	9.3%	1.3%	2.7%	1.3%	36.0%	14.7%	2.7%	21.3%
		新住民・借家 (n=31)	3.2%	6.5%	9.7%	0.0%	0.0%	54.8%	9.7%	3.2%	25.8%
		合計 (n=120)	38.3%	7.5%	5.0%	1.7%	0.8%	40.8%	13.3%	2.5%	24.2%
城巽	住民層4区分 (学区内移動・Uターン層込)	旧住民・持家 (n=16)	87.5%	12.5%	0.0%	6.3%	0.0%	18.8%	6.3%	0.0%	12.5%
		旧住民・借家 (n=2)	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
		新住民・持家 (n=52)	38.5%	23.1%	3.8%	1.9%	0.0%	53.8%	0.0%	0.0%	9.6%
		新住民・借家 (n=53)	1.9%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	56.6%	1.9%	3.8%	45.3%
		合計 (n=123)	29.3%	13.0%	1.6%	1.6%	0.0%	49.6%	1.6%	1.6%	26.0%

いる。

このことから、マンション内の近所づきあいの積極性に対しては、必ずしも明倫学区と城巽学区で大きな差はないが、先ほどと同様に、地域の活動や行事が明倫学区ではマンション内の近所づきあいを担保する要因の一つになっており、地域でのフォーマルコミュニケーションがマンション内でもインフォーマルコミュニケーションの基盤の一つとなっていると言える。

## 2.2 都心住民の町内会・自治会・管理組合への参加（フォーマルコミュニケーション分析）

ここでは、京都市中京区（明倫学区および城巽学区）の住民の町内会・自治会・管理組合活動についての参加実態を、「町内会の加入の有無（問13）」、「町内会への未加入の理由（問13-1）」、「町内・学区の活動・行事の参加の有無（問12）」、「参加した町内・学区の活動・行事（問12-1）」、「町内・学区の活動・行事の参加のきっかけ（問12-2）」、「町内・学区の活動・行事の不参加理由（問12-3）」、「マンション内の活動参加の有無（問9）」、「参加したマンション内の活動・行事（問9-1）」、「マンション内活動・行事の参加のきっかけ（問9-2）」、「マンション内活動・行事の不参加理由（問9-3）」、「町内会に取り組んでほしい活動（問14）」、「行政・地域の情報取方法（問15）」から分析する。

### 2.2.1 町内会の加入の有無

まず「あなた（の世帯）は、お住まいの地域の町内会・自治会に加入されていますか。（問13）」の回答結果について検討する。その結果、「加入している（明倫79.4%、城巽学区58.2%）」と、明倫学区の町内会・自治会加入割合が城巽学区に比べて高い。

町内会・自治会の加入傾向を、表7の住まい方および住民層4区分で見ると、分譲マンション持家層では、城巽学区43.1%に対し明倫学区87.6%と加入割合が高く、新住民・持家層でも城巽学区53.3%に対し、90.1%となっている。

ここから前述の地域での近所づきあい同様、インフォーマルなコミュニケーションに加え、町内会加入というフォーマルな関係についても、明倫学区の分譲マンション持家層および新住民・持家層が積極的であると言える。ただし、冒頭の地域の概要のところでもふれたように、明倫学区では既存の町内会加入が前提となっているが、城巽学区では既存の町内会とは異なるマンション独立町内会や見做しマンション町内会もあるため、地域の町内会・自治会ではないと判断して、「加入している」を選択しなかった可能性も考えられる。



表7 町内会の加入の有無（住まい方・4区分別）

		明倫学区			城巽学区		
		町内会・自治会の加入		合計	町内会・自治会の加入		合計
		加入している	加入していない		加入している	加入していない	
住居タイプ	戸建持家(明倫n=50、城巽n=88)	96.0%	4.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	戸建借家(明倫n=10、城巽n=9)	100.0%	0.0%	100.0%	88.9%	11.1%	100.0%
	分譲マンション持家(明倫n=97、城巽n=72)	87.6%	12.4%	100.0%	43.1%	56.9%	100.0%
	分譲マンション借家(明倫n=10、城巽n=17)	80.0%	20.0%	100.0%	23.5%	76.5%	100.0%
	民間賃貸マンション(明倫n=36、城巽n=68)	30.6%	69.4%	100.0%	26.5%	73.5%	100.0%
	給与住宅(明倫n=3、城巽n=2)	33.3%	66.7%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%
	その他(明倫n=3、城巽n=0)	100.0%	0.0%	100.0%			
合計(明倫n=209、城巽n=256)	79.4%	20.6%	100.0%	58.2%	41.8%	100.0%	
住民層4区分 (学区内移動・Uターン層込)	旧住民・持家(明倫n=43、城巽n=80)	95.3%	4.7%	100.0%	92.5%	7.5%	100.0%
	旧住民・借家(明倫n=14、城巽n=9)	78.6%	21.4%	100.0%	88.9%	11.1%	100.0%
	新住民・持家(明倫n=91、城巽n=75)	90.1%	9.9%	100.0%	53.3%	46.7%	100.0%
	新住民・借家(明倫n=44、城巽n=86)	43.2%	56.8%	100.0%	25.6%	74.4%	100.0%
合計(明倫n=192、城巽n=250)	79.7%	20.3%	100.0%	57.6%	42.4%	100.0%	

## 2.2.2 町内会への未加入の理由

次に、町内会・自治会に加入していないと答えた住民を対象とした「加入していない理由として、あてはまるものすべてに○をつけてください。(問13-1)」の回答結果を分析する。これは「忙しくて活動に参加できない」「一緒に活動する仲間がいない」「会費を払いたくない」「役員等の責任を負うのが面倒だ」「近所付き合いがわずらわしい」「雰囲気閉鎖的に感じる」「活動に興味がない」「どのような活動をしているかわからない」「加入する方法がわからない」「町内会・自治会が存在するのを知らない」「この地域に何年もいる予定がない」「その他」「わからない」の13の理由を複数回答で選択してもらった。

その結果、「忙しくて活動に参加できない(明倫20.9%、城巽学区20.8%)」「一緒に活動する仲間がいない(明倫16.3%、城巽学区7.5%)」「会費を払いたくない(明倫2.3%、城巽学区4.7%)」「役員等の責任を負うのが面倒だ(明倫9.3%、城巽学区10.4%)」「近所付き合いがわずらわしい(明倫9.3%、城巽学区11.3%)」「雰囲気が閉鎖的に感じる(明倫9.3%、城巽学区5.7%)」「活動に興味がない(明倫18.6%、城巽学区21.7%)」「どのような活動をしているかわからない(明倫39.5%、城巽学区41.5%)」「加入する方法がわからない(明倫34.9%、城巽学区29.2%)」「町内会・自治会が存在するのを知らない(明倫44.2%、城巽学区39.6%)」「この地域に何年もいる予定がない(明倫32.6%、城巽学区19.8%)」「その他(明倫14.0%、城巽学区14.2%)」「わからない(明倫9.3%、城巽学区13.2%)」となり、両地区とも「会の存在が不明」「活動内容が不明」「加入方法が不明」の割合が高い。明倫学区では「今後も住み続けるか不明」「仲間がいない」が城巽学区に対して高く見られた。

表 8 町内会への未加入の理由 (住まい方・4 区分別)

		町内会・自治会に加入しない理由: 忙しい	町内会・自治会に加入しない理由: 仲間がいらない	町内会・自治会に加入しない理由: 金銭を払いたくない	町内会・自治会に加入しない理由: 役員等の責任が面倒	町内会・自治会に加入しない理由: 近所づきあいがわずらわしい	町内会・自治会に加入しない理由: 費用が問題	町内会・自治会に加入しない理由: 興味がない	町内会・自治会に加入しない理由: 活動内容が不明	町内会・自治会に加入しない理由: 加入方法が不明	町内会・自治会に加入しない理由: 金の存在が不明	町内会・自治会に加入しない理由: 今後住み続けるか不明	町内会・自治会に加入しない理由: その他	町内会・自治会に加入しない理由: わからない
		あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
明倫	住居タイプ													
	戸建持家 (n=2)	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	戸建借家 (n=0)													
	分譲マンション持家 (n=12)	25.0%	25.0%	0.0%	8.3%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	8.3%	33.3%	0.0%	25.0%	8.3%
	分譲マンション借家 (n=2)	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%
	民間賃貸マンション (n=25)	12.0%	8.0%	0.0%	4.0%	12.0%	0.0%	28.0%	48.0%	48.0%	44.0%	52.0%	12.0%	4.0%
給与住宅 (n=2)	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
その他 (n=0)														
合計 (n=42)		20.9%	16.3%	2.3%	9.3%	9.3%	18.6%	39.5%	34.9%	44.2%	32.6%	14.0%	9.3%	
城巽	住居タイプ													
	戸建持家 (n=1)	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	戸建借家 (n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	分譲マンション持家 (n=40)	15.0%	7.5%	0.0%	17.5%	12.5%	7.5%	25.0%	25.0%	20.0%	17.5%	2.5%	25.0%	7.5%
	分譲マンション借家 (n=13)	30.8%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%	7.7%	23.1%	38.5%	38.5%	30.8%	46.2%	15.4%	23.1%
	民間賃貸マンション (n=50)	24.0%	8.0%	6.0%	10.0%	4.0%	18.0%	56.0%	56.0%	60.0%	28.0%	60.0%	14.0%	14.0%
給与住宅 (n=2)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	
その他 (n=0)														
合計 (n=106)		20.8%	7.5%	4.7%	10.4%	11.3%	5.7%	21.7%	41.5%	29.2%	39.6%	19.8%	14.2%	13.2%
明倫	住民層4区分 (学区内移動・Uターン層込)													
	旧住民・持家 (n=2)	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	旧住民・借家 (n=3)	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
	新住民・持家 (n=9)	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	33.3%	0.0%	22.2%	11.1%
	新住民・借家 (n=25)	12.0%	16.0%	4.0%	8.0%	8.0%	8.0%	24.0%	56.0%	56.0%	56.0%	44.0%	12.0%	8.0%
合計 (n=39)	23.1%	17.9%	2.6%	7.7%	10.3%	10.3%	20.5%	38.5%	38.5%	46.2%	33.3%	12.8%	10.3%	
城巽	住民層4区分 (学区内移動・Uターン層込)													
	旧住民・持家 (n=6)	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	16.7%
	旧住民・借家 (n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
	新住民・持家 (n=34)	17.6%	8.8%	0.0%	17.6%	14.7%	5.9%	23.5%	29.4%	23.5%	20.6%	2.9%	20.6%	5.9%
	新住民・借家 (n=64)	23.4%	6.3%	6.3%	4.7%	9.4%	4.7%	18.8%	51.6%	34.4%	53.1%	29.7%	6.3%	15.6%
合計 (n=106)	20.0%	6.7%	3.8%	9.5%	10.5%	5.7%	21.0%	41.0%	28.6%	38.0%	19.0%	14.3%	13.3%	

ここでは、加入していないケースが多い城巽学区の分譲マンション持家と民間賃貸マンションの未加入理由に注目したい。表8を見ると、分譲マンション持家では「興味がない (25.0%)」「その他 (25.0%)」「加入方法が不明 (20.0%)」「会の存在が不明 (17.5%)」「役員等の責任が面倒 (17.5%)」等、理由が幅広く分散している。それに対して民間賃貸マンションでは「会の存在が不明 (60.0%)」「活動内容が不明 (56.0%)」と、そもそもの町内会の認知の低さが伺える。

### 2.2.3 町内・学区の活動・行事の参加の有無

ここでは、「お住まいの地域 (町内・学区) の町内会・自治会 (各種団体も含む) の活動や行事に参加したことはありますか。(問12)」の回答結果について検討する。

その結果、「ある (明倫 65.5%, 城巽 47.9%)」「ない (明倫 39.5%, 城巽 52.1%)」と、明倫学区の町内・学区の活動・行事参加が高く見られた。

参加が「ある」とした回答を、表9の住まい方および住民層4区分で見ると、地元住民層では、戸建持家層および旧住民・持家層で城巽学区の参加が高く、全体の傾向に対して逆転現象が見られた。一方で、分譲マンション持家層 (明倫 59.2%, 城巽 34.2%), 新住民・持家層 (明倫 66.3%, 城巽 44.7%) と明倫学区の方が高く見られた。

このことから、フォーマルコミュニケーションに対して、積極的に地元住民の城巽学区と、同じく積極的な新住民の明倫学区の住民像が浮かび上がる。

表9 町内・学区の活動・行事の参加の有無（住まい方・4区分別）

		明倫学区			城巽学区		
		地域の活動参加		合計	地域の活動参加		合計
		ある	ない		ある	ない	
住居タイプ	戸建持家(明倫n=50、城巽n=88)	92.0%	8.0%	100.0%	97.7%	2.3%	100.0%
	戸建借家(明倫n=10、城巽n=9)	80.0%	20.0%	100.0%	77.8%	22.2%	100.0%
	分譲マンション持家(明倫n=98、城巽n=73)	59.2%	40.8%	100.0%	34.2%	65.8%	100.0%
	分譲マンション借家(明倫n=10、城巽n=17)	60.0%	40.0%	100.0%	5.9%	94.1%	100.0%
	民間賃貸マンション(明倫n=36、城巽n=68)	13.9%	86.1%	100.0%	5.9%	94.1%	100.0%
	給与住宅(明倫n=3、城巽n=2)	33.3%	66.7%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%
	その他(明倫n=3、城巽n=0)	100.0%	0.0%	100.0%			
合計(明倫n=210、城巽n=257)	60.5%	39.5%	100.0%	47.9%	52.1%	100.0%	
住民層4区分 (学区内移動・Uターン層込)	旧住民・持家(明倫n=43、城巽n=80)	79.1%	20.9%	100.0%	91.3%	8.8%	100.0%
	旧住民・借家(明倫n=14、城巽n=9)	71.4%	28.6%	100.0%	77.8%	22.2%	100.0%
	新住民・持家(明倫n=92、城巽n=76)	66.3%	33.7%	100.0%	44.7%	55.3%	100.0%
	新住民・借家(明倫n=44、城巽n=86)	22.7%	77.3%	100.0%	5.8%	94.2%	100.0%
合計(明倫n=193、城巽n=251)	59.6%	40.4%	100.0%	47.4%	52.6%	100.0%	

## 2.2.4 参加した町内・学区の活動・行事

さらに、町内・学区の活動・行事に参加したことがある住民を対象として、「具体的に、どのような活動・行事に参加されましたか。(問12-2)」の回答結果について検討していく。これは、「町内会の行事・活動」「町内会の総会」「町内会の役員会」「学区自治連合会・各種団体の行事・活動」「学区自治連合会・各種団体の委員会」の5つの項目から参加したことがあるものについて複数回答をしてもらった。

その結果、「町内会の行事・活動(明倫84.9%、城巽90.2%)」「町内会の総会(明倫42.1%、62.3%)」「町内会の役員会(明倫38.1%、城巽63.9%)」「学区自治連合会・各種団体の行事・活動(53.2%、60.7%)」「学区自治連合会・各種団体の委員会(21.4%、34.4%)」となり、全体傾向としてはすべての項目で城巽学区の参加割合が高かった。

これを表10の住まい方および住民層4区分で見ると、戸建て持家層で両地区に顕著な差が見られる。すべての項目において城巽学区の方が明倫学区よりも参加割合が高かった。ここから、具体的な住民自治にかかわる活動について、積極的な地元住民の城巽学区の住民像が再度浮上する。

一方で、分譲マンション持家層については上述の参加割合こそ明倫学区が高いが、参加者の活動内容では「町内会の行事・活動(明倫81.0%、城巽72.0%)」「町内会の総会(明倫29.3%、城巽32.0%)」「町内会の役員会(明倫29.3%、城巽40%)」「学区の行事・活動(明倫48.3%、城巽48.0%)」「学区の委員会(明倫13.8%、城巽12.0%)」と、両地区に顕著な差は見られない。ただし、町内会役員会については城巽学区が高いことについては注目に値する。これは上述した城巽学区に存在するマンション独立町内会の影響かもしれない。

表 10 参加した町内・学区の活動・行事（住まい方・4区分別）

			地域で参加した活動:町内会の行事・活動	地域で参加した活動:町内会の総会	地域で参加した活動:町内会の役員会	地域で参加した活動:学区の行事・活動	地域で参加した活動:学区の委員会
			あり	あり	あり	あり	あり
明倫	住居タイプ	戸建持家 (n=46)	91.3%	60.9%	56.5%	63.0%	32.6%
		戸建借家 (n=7)	85.7%	57.1%	57.1%	28.6%	42.9%
		分譲マンション持家 (n=58)	81.0%	29.3%	29.3%	48.3%	13.8%
		分譲マンション借家 (n=6)	83.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
		民間賃貸マンション (n=5)	80.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%
		給与住宅 (n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
		その他 (n=3)	100.0%	100.0%	33.3%	33.3%	33.3%
合計 (n=126)		84.9%	42.1%	38.1%	53.2%	21.4%	
城巽	住居タイプ	戸建持家 (n=86)	94.2%	70.9%	70.9%	66.3%	40.7%
		戸建借家 (n=6)	100.0%	100.0%	83.3%	50.0%	66.7%
		分譲マンション持家 (n=25)	72.0%	32.0%	40.0%	48.0%	12.0%
		分譲マンション借家 (n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		民間賃貸マンション (n=4)	100.0%	25.0%	50.0%	50.0%	0.0%
		給与住宅 (n=0)					
		その他 (n=0)					
合計 (n=122)		90.2%	62.3%	63.9%	60.7%	34.4%	
明倫	住民層4区分 (学区内移動・Uターン層込)	旧住民・持家 (n=34)	91.2%	67.6%	67.6%	73.5%	41.2%
		旧住民・借家 (n=9)	88.9%	44.4%	22.2%	33.3%	22.2%
		新住民・持家 (n=61)	85.2%	32.8%	27.9%	42.6%	14.8%
		新住民・借家 (n=10)	70.0%	10.0%	20.0%	60.0%	10.0%
		合計 (n=114)	86.0%	42.1%	38.6%	52.6%	22.8%
城巽	住民層4区分 (学区内移動・Uターン層込)	旧住民・持家 (n=73)	91.8%	71.2%	72.6%	67.1%	39.7%
		旧住民・借家 (n=6)	100.0%	83.3%	66.7%	50.0%	66.7%
		新住民・持家 (n=34)	85.3%	50.0%	47.1%	55.9%	23.5%
		新住民・借家 (n=5)	100.0%	40.0%	60.0%	40.0%	0.0%
		合計 (n=118)	90.7%	64.4%	64.4%	61.9%	34.7%

### 2.2.5 町内・学区の活動・行事の参加のきっかけ

加えて、町内・学区の活動・行事に参加したことがある住民を対象として、「参加のきっかけを教えてください。(問 12 - 2)」の回答結果について検討する。これは、「きまり・慣習で」「知人に誘われて」「役員さんから誘われて」「自分から探して」「チラシなどを見て」「その他」の6つの理由から複数回答をしてもらった。

その結果、「きまり・慣習で (明倫 58.4%, 城巽 80.3%)」「知人に誘われて (明倫 20.8%, 城巽 12.3%)」「役員さんから誘われて (明倫 27.2%, 城巽 34.4%)」「自分から探して (明倫 10.4%, 城巽 1.6%)」「チラシなどを見て (明倫 26.4%, 城巽 9.8%)」「その他 (明倫 9.6%, 城巽 4.1%)」となった。両地区とも「きまり・慣習」「役員の誘い」の割合が高いが、明倫学区では「チラシ」「知人の誘い」の割合も高く、参加きっかけのバリエーションが多いと言える。

これを表 11 の住まい方および住民層 4 区分で見ると、戸建て持家層では、「きまり・慣習 (明倫 77.8%, 城巽 91.9%)」「知人の誘い (明倫 26.7%, 城巽 11.6%)」、分譲マンシヨ

表 11 町内・学区の活動・行事の参加のきっかけ（住まい方・4区分別）

			地域活動の参加のきっかけ:きまり・慣習	地域活動の参加のきっかけ:知人の誘い	地域活動の参加のきっかけ:役員の誘い	地域活動の参加のきっかけ:自分で探した	地域活動の参加のきっかけ:チラシ	地域活動の参加のきっかけ:その他
			あり	あり	あり	あり	あり	あり
明倫	住居タイプ	戸建持家(n=45)	77.8%	26.7%	26.7%	2.2%	11.1%	2.2%
		戸建借家(n=7)	100.0%	14.3%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%
		分譲マンション持家(n=58)	46.6%	15.5%	27.6%	15.5%	36.2%	15.5%
		分譲マンション借家(n=6)	0.0%	16.7%	16.7%	33.3%	66.7%	0.0%
		民間賃貸マンション(n=5)	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	40.0%	20.0%
		給与住宅(n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		その他(n=3)	100.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
合計(n=125)		58.4%	20.8%	27.2%	10.4%	26.4%	9.6%	
城巽	住居タイプ	戸建持家(n=86)	91.9%	11.6%	37.2%	1.2%	3.5%	3.5%
		戸建借家(n=7)	71.4%	14.3%	42.9%	0.0%	14.3%	0.0%
		分譲マンション持家(n=24)	50.0%	16.7%	29.2%	4.2%	20.8%	4.2%
		分譲マンション借家(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
		民間賃貸マンション(n=4)	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%
		給与住宅(n=0)						
		その他(n=0)						
合計(n=122)		80.3%	12.3%	34.4%	1.6%	9.8%	4.1%	
明倫	住民層4区分(学区内移動・Uターン層込)	旧住民・持家(n=33)	84.8%	15.2%	30.3%	3.0%	9.1%	3.0%
		旧住民・借家(n=9)	66.7%	11.1%	33.3%	11.1%	11.1%	22.2%
		新住民・持家(n=61)	47.5%	23.0%	26.2%	13.1%	34.4%	11.5%
		新住民・借家(n=10)	20.0%	30.0%	20.0%	20.0%	60.0%	0.0%
		合計(n=113)	57.5%	20.4%	27.4%	10.6%	27.4%	8.8%
城巽	住民層4区分(学区内移動・Uターン層込)	旧住民・持家(n=72)	87.5%	15.3%	38.9%	1.4%	6.9%	2.8%
		旧住民・借家(n=7)	57.1%	14.3%	28.6%	0.0%	28.6%	0.0%
		新住民・持家(n=34)	76.5%	8.8%	32.4%	2.9%	2.9%	2.9%
		新住民・借家(n=5)	60.0%	0.0%	20.0%	0.0%	40.0%	20.0%
		合計(n=118)	81.4%	12.7%	35.6%	1.7%	8.5%	3.4%

ン持家では「チラシ（明倫 36.2%、城巽 20.8%）」と両地区で住民層ごとに傾向の違いが見られた。この「チラシ」をきっかけにした参加が明倫学区の分譲マンション持家で多いのは、1節で触れた明倫マンションネットワークの委員が、活動の一環として学区内の全分譲マンションの管理員やマンション管理組合理事長に地域活動の案内チラシを届けている成果の表れではないかと推測できる。

## 2.2.6 町内・学区の活動・行事の不参加理由

ここでは、町内・学区の活動・行事に参加したことがない住民を対象として、「それはなぜですか。（問 12 - 3）」の回答結果について検討する。これは、「あまり関心がない」「興味の持てそうな活動・行事がない」「関心はあるが時間的に無理」「どのような活動・行事があるのか知らない」「地域（町内・学区）に組織や活動自体がない」「その他」の6つの理由から複数回答をしてもらった。

その結果、「あまり関心がない（明倫 37.0%、城巽 36.2%）」「興味の持てそうな活動・行事がない（明倫 14.8%、城巽 6.9%）」「関心はあるが時間的に無理（明倫 29.6%、城巽



18.5%)」「どのような活動・行事があるのか知らない(明倫 30.9%, 城巽 61.5%)」「地域(町内・学区)に組織や活動自体がない(明倫 3.7%, 城巽 4.6%)」「その他(明倫 11.1%, 城巽 10.8%)」となり、城巽学区は「活動を知らない」が6割を超え、「関心ない」「時間的に無理」の順に割合が高いが、明倫学区は「関心ない」「活動を知らない」「時間的に無理」が同程度に高くなった。

これを表12の住まい方および住民層4区分で、両地区の分譲マンション持家層の不参加理由を比較すると、明倫地区は「活動を知らない(13.2%)」は低く、「関心がない(39.5%)」「時間的に無理(36.8%)」が同程度に高い。一方で城巽学区は「活動を知らない(41.3%)」と「関心がない(41.3%)」が同程度に高い。つまり、明倫学区では地域活動を知った上での不参加の選択といえるが、城巽学区では不参加以前に情報が伝わっていないことが伺える。これについては、明倫学区では年3、4回程度地区の広報誌が各戸配布されるほか、ウェブサイト等の広報の効果が一定程度出ているのではないかと推察される。

表 12 町内・学区の活動・行事の不参加理由(住まい方・4区分別)

		地域活動に参加しない理由:関心ない	地域活動に参加しない理由:興味もてない活動ない	地域活動に参加しない理由:時間的に無理	地域活動に参加しない理由:活動を知らない	地域活動に参加しない理由:組織や活動がない	地域活動に参加しない理由:その他	
		あり	あり	あり	あり	あり	あり	
明倫	住居タイプ	戸建持家(n=4)	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%
		戸建借家(n=2)	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		分譲マンション持家(n=38)	39.5%	21.1%	36.8%	13.2%	5.3%	15.8%
		分譲マンション借家(n=4)	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
		民間賃貸マンション(n=31)	32.3%	6.5%	25.8%	54.8%	3.2%	0.0%
		給与住宅(n=2)	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%
		その他(n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計(n=81)		37.0%	14.8%	29.6%	30.9%	3.7%	11.1%	
城巽	住居タイプ	戸建持家(n=2)	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
		戸建借家(n=2)	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
		分譲マンション持家(n=46)	41.3%	10.9%	19.6%	41.3%	2.2%	21.7%
		分譲マンション借家(n=16)	31.3%	0.0%	25.0%	75.0%	6.3%	0.0%
		民間賃貸マンション(n=63)	30.2%	4.8%	17.5%	73.0%	6.3%	6.3%
		給与住宅(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
		その他(n=0)						
合計(n=130)		36.2%	6.9%	18.5%	61.5%	4.6%	10.8%	
明倫	住民層4区分(学区内移動・Uターン層込)	旧住民・持家(n=9)	44.4%	33.3%	11.1%	11.1%	0.0%	33.3%
		旧住民・借家(n=4)	75.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
		新住民・持家(n=29)	31.0%	17.2%	48.3%	10.3%	6.9%	17.2%
		新住民・借家(n=34)	32.4%	5.9%	26.5%	50.0%	2.9%	2.9%
		合計(n=76)	35.5%	15.8%	31.6%	28.9%	3.9%	11.8%
城巽	住民層4区分(学区内移動・Uターン層込)	旧住民・持家(n=6)	50.0%	0.0%	16.7%	33.3%	0.0%	33.3%
		旧住民・借家(n=2)	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%	0.0%	50.0%
		新住民・持家(n=41)	41.5%	12.2%	19.5%	43.9%	2.4%	19.5%
		新住民・借家(n=79)	32.9%	5.1%	17.7%	72.2%	6.3%	3.8%
合計(n=128)		35.9%	7.0%	18.8%	61.7%	4.7%	10.9%	

表13 マンション内の活動参加の有無(住まい方・4区分別)

住居タイプ	明倫学区				城巽学区			
	マンション内の活動参加			合計	マンション内の活動参加			合計
	ある	ない	管理組合がない		ある	ない	管理組合がない	
戸建持家(明倫n=0, 城巽n=0)								
戸建借家(明倫n=0, 城巽n=0)								
分譲マンション持家(明倫n=95, 城巽n=55)	82.1%	16.8%	1.1%	100.0%	77.5%	22.5%	0.0%	100.0%
分譲マンション借家(明倫n=10, 城巽n=1)	40.0%	60.0%	0.0%	100.0%	6.3%	75.0%	18.8%	100.0%
民間賃貸マンション(明倫n=34, 城巽n=4)	5.9%	35.3%	58.8%	100.0%	6.3%	57.8%	35.9%	100.0%
給付住宅(明倫n=1, 城巽n=0)	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
その他(明倫n=1, 城巽n=0)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%				
合計(明倫n=141, 城巽n=152)	60.3%	24.1%	15.6%	100.0%	39.5%	43.4%	17.1%	100.0%
住民層4区分								
旧住民・持家(明倫n=10, 城巽n=16)	80.0%	10.0%	10.0%	100.0%	93.8%	6.3%	0.0%	100.0%
(学区内移動・Uターン)								
旧住民・借家(明倫n=6, 城巽n=3)	16.7%	33.3%	50.0%	100.0%	33.3%	33.3%	33.3%	100.0%
新住民・持家(明倫n=75, 城巽n=53)	82.7%	17.3%	0.0%	100.0%	71.7%	28.3%	0.0%	100.0%
層込)								
新住民・借家(明倫n=39, 城巽n=77)	12.8%	41.0%	46.2%	100.0%	5.2%	62.3%	32.5%	100.0%
合計(明倫n=130, 城巽n=149)	58.5%	24.6%	16.9%	100.0%	38.9%	43.6%	17.4%	100.0%

## 2.2.7 マンション内の活動参加の有無

ここでは、補足として「あなたは、共同住宅・マンション内にある管理組合や自治会の活動や行事に参加したことはありますか。(問9)」の回答結果について検討する。

その結果、活動参加について「ある(明倫60.3%, 城巽39.5%)」「ない(明倫24.1%, 城巽43.4%)」「管理組合がない(明倫15.6%, 城巽17.1%)」となり、明倫学区の方がマンション内の活動参加経験が高いことが分かった。

これを表13の住まい方で見ると、両地区とも分譲マンション持家層で「ある」の割合が高く、民間賃貸マンション層で「ない」「管理組合がない」の割合が高く見られた。一方で、同じ分譲マンション持家層でも、「ある(明倫82.1%, 城巽77.5%)」と、若干の差ではあるが、明倫学区の分譲マンション層がより活動参加に積極的であることが分かった。

また住民層4区分(学区内移動・Uターン層込)で見ると、両地区とも旧住民・持家層と新住民持家層が「ある」を選択する割合が高かったが、明倫学区では新旧住民持家層の割合に大きな差はなく、城巽学区では新住民・持家層に比べ旧住民持家層の「ある」を選択した割合が高かった。

## 2.2.8 参加したマンション内の活動・行事

ここも補足として、マンション内の活動に参加したことがある住民を対象として、「具体的に、どのような活動・行事に参加されましたか。(問9-1)」の回答結果について検討する。これは、「総会」「理事会・役員会」「管理組合・自治会が開催する行事」の3つの項目から参加したことがあるものについて複数回答をしてもらった。

その結果、「総会(明倫68.2%, 城巽76.7%)」「理事会・役員会(明倫71.8%, 城巽83.3%)」「管理組合・自治会が開催する行事(明倫55.3%, 城巽35.0%)」となり、管理組

表 14 参加したマンション内の活動・行事（住まい方・4区分別）

		明倫学区			城巽学区		
		マンション内で参加した活動:総会	マンション内で参加した活動:理事会	マンション内で参加した活動:行事	マンション内で参加した活動:総会	マンション内で参加した活動:理事会	マンション内で参加した活動:行事
		あり	あり	あり	あり	あり	あり
住居タイプ	戸建持家(明倫n=0、城巽n=0)						
	戸建借家(明倫n=0、城巽n=0)						
	分譲マンション持家(明倫n=78、城巽n=55)	73.1%	78.2%	51.3%	83.6%	90.9%	29.1%
	分譲マンション借家(明倫n=4、城巽n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	民間賃貸マンション(明倫n=2、城巽n=4)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	給与住宅(明倫n=0、城巽n=0)						
	その他(明倫n=1、城巽n=0)	100.0%	0.0%	100.0%			
合計(明倫n=85、城巽n=60)		68.2%	71.8%	55.3%	76.7%	83.3%	35.0%
住民層4区分(学区内移動・Uターン層)	旧住民・持家(明倫n=8、城巽n=15)	87.5%	87.5%	37.5%	100.0%	86.7%	60.0%
	旧住民・借家(明倫n=1、城巽n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	新住民・持家(明倫n=62、城巽n=38)	72.6%	77.4%	53.2%	76.3%	92.1%	13.2%
	新住民・借家(明倫n=5、城巽n=4)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計(明倫n=76、城巽n=58)		68.4%	72.4%	55.3%	75.9%	82.8%	32.8%

合の総会、理事会の参加は城巽学区の方が高く、行事の参加については明倫学区の方が高かった。これを表 14 の分譲マンション持家層で比較すると、この傾向がより顕著に見られた。

### 2.2.9 マンション内活動・行事の参加のきっかけ

さらに、マンションの活動に参加したことがある住民を対象として、「参加のきっかけを教えてください。(問9-2)」の回答結果について検討する。これは、「きまり・慣習で」「知人に誘われて」「役員さんから誘われて」「自分から探して」「チラシなどを見て」「その他」の6つの理由から複数回答をしてもらった。

その結果、「きまり・慣習で(明倫 69.1%、城巽 66.1%)」「知人に誘われて(明倫 8.6%、城巽 3.4%)」「役員さんから誘われて(明倫 11.1%、城巽 20.3%)」「自分から探して(明倫 6.2%、城巽 0.0%)」「チラシなどを見て(明倫 22.2%、城巽 13.6%)」「その他(明倫 11.1%、城巽 10.6%)」となり、表 14 の傾向も含めて両地区ともきまり・慣習が高いが、明倫学区はチラシ、城巽学区は役員の誘いが高いという違いもみられた。

### 2.2.10 マンション内活動・行事の不参加理由

ここでは、マンションの活動に参加したことがない住民を対象として、「それはなぜですか。(問9-3)」の回答結果について検討する。これは、「あまり関心がない」「興味の持てそうな活動・行事がない」「関心はあるが時間的に無理」「どのような活動・行事があるのかわからない」「組織や活動自体がない」「その他」の6つの理由から複数回答をもらった。

その結果、「あまり関心がない(明倫 17.6%、城巽 31.8%)」「興味の持てそうな活動・

表 15 マンション内活動・行事の参加のきっかけ (住まい方・4区分別)

		マンション内 活動の参加 のきっかけ: きまり・慣習	マンション内 活動の参加 のきっかけ: 知人の誘い	マンション内 活動の参加 のきっかけ: 役員の誘い	マンション内 活動の参加 のきっかけ: 自分で探した	マンション内 活動の参加 のきっかけ: チラシ	マンション内 活動の参加 のきっかけ: その他	
明倫	住居タイプ	戸建持家 (n=0)	/	/	/	/	/	
		戸建借家 (n=0)	/	/	/	/	/	
		分譲マンション持家 (n=74)	74.3%	8.1%	12.2%	6.8%	16.2%	10.8%
		分譲マンション借家 (n=4)	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
		民間賃貸マンション (n=2)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%
		給与住宅 (n=0)	/	/	/	/	/	/
		その他 (n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計 (n=81)	69.1%	8.6%	11.1%	6.2%	22.2%	11.1%		
城巽	住居タイプ	戸建持家 (n=0)	/	/	/	/	/	
		戸建借家 (n=0)	/	/	/	/	/	
		分譲マンション持家 (n=54)	70.4%	1.9%	20.4%	0.0%	9.3%	11.1%
		分譲マンション借家 (n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
		民間賃貸マンション (n=4)	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
		給与住宅 (n=0)	/	/	/	/	/	/
		その他 (n=0)	/	/	/	/	/	/
合計 (n=59)	66.1%	3.4%	20.3%	0.0%	13.6%	10.2%		
明倫	住民層4区分 (学区内移 動・Uター ン層込)	旧住民・持家 (n=7)	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%
		旧住民・借家 (n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
		新住民・持家 (n=59)	74.6%	8.5%	13.6%	8.5%	15.3%	8.5%
		新住民・借家 (n=5)	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
		合計 (n=72)	69.4%	8.3%	11.1%	6.9%	23.6%	8.3%
城巽	住民層4区分 (学区内移 動・Uター ン層込)	旧住民・持家 (n=15)	66.7%	6.7%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%
		旧住民・借家 (n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
		新住民・持家 (n=37)	73.0%	0.0%	13.5%	0.0%	5.4%	13.5%
		新住民・借家 (n=4)	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
		合計 (n=57)	66.7%	3.5%	21.1%	0.0%	14.0%	8.8%

行事がない (明倫 8.8%, 城巽 1.5%)」「関心はあるが時間的に無理 (明倫 41.2%, 城巽 15.2%)」「どのような活動・行事があるのかわからない (明倫 26.5%, 城巽 48.5%)」「組織や活動自体がない (明倫 5.9%, 城巽 19.7%)」「その他 (明倫 17.6%, 城巽 9.1%)」となった。城巽学区は高い順に「活動知らない」が約 5 割, 明倫学区は「時間的に無理」が 4 割と高い。この両地区の差は, 表 16 の通り, 城巽学区では, 最もケース数の多い民間賃貸マンションの「活動知らない (67.6%)」, 明倫学区では同じくケース数の多い分譲マンション持家の「時間的に無理 (50.0%)」による。

### 2.2.11 町内会・自治会に取り組んでほしい活動

ここでは、「あなたが、お住まいの地域の町内会・自治会 (各種団体も含む) に、取組んで欲しいと思う活動は何でしょうか。(問 14)」の回答結果について検討する。これは、「街灯の維持管理」「防犯」「防火」「防災」「乳幼児・児童の子育てや健全育成の援助」「高齢者の生活援助」「慶弔 (お葬式やお祝い事など)」「近隣苦情の処理」「親睦会・レクリエーション」「地藏盆・祇園祭・盆踊りなどの祭礼行事」「行政連絡の伝達・広報配布」「各種募金」「ゴミ処理・ゴミ収集の協力」「行政への陳情・要望」「その他」「とくにない」の

表 16 マンション内活動・行事の不参加理由 (住まい方・4区分別)

		マンション内活動に参加しない理由：関心ない	マンション内活動に参加しない理由：興味もてない	マンション内活動に参加しない理由：時間的に無理	マンション内活動に参加しない理由：活動を知らない	マンション内活動に参加しない理由：組織や活動がない	マンション内活動に参加しない理由：その他	
明倫	住居タイプ	戸建持家 (n=0)						
		戸建借家 (n=0)						
		分譲マンション持家 (n=16)	12.5%	18.8%	50.0%	12.5%	0.0%	18.8%
		分譲マンション借家 (n=6)	16.7%	0.0%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%
		民間賃貸マンション (n=12)	25.0%	0.0%	16.7%	50.0%	16.7%	25.0%
		給与住宅 (n=0)						
		その他 (n=0)						
合計 (n=34)		17.6%	8.8%	41.2%	26.5%	5.9%	17.6%	
城巽	住居タイプ	戸建持家 (n=0)						
		戸建借家 (n=0)						
		分譲マンション持家 (n=16)	37.5%	0.0%	25.0%	18.8%	0.0%	31.3%
		分譲マンション借家 (n=12)	33.3%	0.0%	25.0%	25.0%	41.7%	0.0%
		民間賃貸マンション (n=37)	29.7%	2.7%	8.1%	67.6%	21.6%	2.7%
		給与住宅 (n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
		その他 (n=0)						
合計 (n=66)		31.8%	1.5%	15.2%	48.5%	19.7%	9.1%	
明倫	住民層4区分 (学区内移動・Uターン層)	旧住民・持家 (n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		旧住民・借家 (n=2)	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%
		新住民・持家 (n=13)	0.0%	15.4%	61.5%	15.4%	0.0%	23.1%
		新住民・借家 (n=16)	18.8%	0.0%	37.5%	37.5%	12.5%	12.5%
		合計 (n=32)		12.5%	9.4%	43.8%	28.1%	6.3%
城巽	住民層4区分 (学区内移動・Uターン層)	旧住民・持家 (n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		旧住民・借家 (n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
		新住民・持家 (n=15)	33.3%	0.0%	26.7%	20.0%	0.0%	33.3%
		新住民・借家 (n=48)	29.2%	2.1%	12.5%	58.3%	27.1%	2.1%
		合計 (n=65)		30.8%	1.5%	15.4%	49.2%	20.0%

16項目から複数回答をしてもらった。

その結果、「街灯の維持管理 (明倫 25.9%, 城巽 23.8%)」「防犯 (明倫 47.8%, 城巽 51.6%)」「防火 (明倫 34.3%, 城巽 36.7%)」「防災 (明倫 44.3%, 城巽 45.2%)」「乳幼児・児童の子育てや健全育成の援助 (明倫 15.4%, 城巽 19.4%)」「高齢者の生活援助 (明倫 24.9%, 城巽 19.8%)」「慶弔 (お葬式やお祝い事など) (明倫 6.0%, 城巽 4.4%)」「近隣苦情の処理 (明倫 16.9%, 城巽 8.9%)」「親睦会・レクリエーション (明倫 14.9%, 城巽 14.9%)」「地蔵盆・祇園祭・盆踊りなどの祭礼行事 (明倫 29.4%, 城巽 22.2%)」「行政連絡の伝達・広報配布 (明倫 15.9%, 城巽 14.5%)」「各種募金 (明倫 4.5%, 城巽 4.8%)」「ゴミ処理・ゴミ収集の協力 (明倫 21.4%, 城巽 19.4%)」「行政への陳情・要望 (明倫 17.4%, 城巽 10.9%)」「その他 (明倫 3.5%, 城巽 1.6%)」「とくにない (明倫 29.9%, 城巽 29.0%)」となり、両地区とも、「防犯」「防災」「防火」のニーズが高い。また城巽学区が「育児の扶助」ニーズ、明倫学区が「高齢者の扶助」ニーズが若干高いほか、明倫学区では「近隣苦情の処理」「行政への陳情・要望」ニーズが若干高い。

また、これを表 17 の住まい方および住民層 4 区分で見ると、基本的には大部分の項目で戸建て持家および借家層と旧来住民・持家および借家層のニーズが高い。一方で、分



表17 町内会・自治会に取り組んでほしい活動（住まい方・4区分別）

		町内会・自治会に	町内会・自治会に	町内会・自治会に	町内会・自治会に	町内会・自治会に	町内会・自治会に	町内会・自治会に	町内会・自治会に	町内会・自治会に	町内会・自治会に	町内会・自治会に	町内会・自治会に	町内会・自治会に	町内会・自治会に	町内会・自治会に	
		求める活動:街頭の維持管理	求める活動:防犯	求める活動:防火	求める活動:防災	求める活動:育児の援助	求める活動:高齢者の援助	求める活動:近隣苦情の処理	求める活動:近隣苦情の処理	求める活動:祭礼行事	求める活動:祭礼行事	求める活動:行政連絡の伝達・広報配布	求める活動:各種募金	求める活動:ゴミ処理の協力	求める活動:行政への陳情	求める活動:その他	求める活動:その他
明倫	住居タイプ																
	戸建持家(n=47)	46.8%	59.6%	53.2%	63.8%	19.1%	36.2%	19.1%	23.4%	19.1%	42.6%	34.0%	14.9%	38.3%	29.8%	0.0%	27.7%
	戸建借家(n=10)	40.0%	60.0%	70.0%	60.0%	30.0%	60.0%	10.0%	40.0%	50.0%	40.0%	40.0%	10.0%	50.0%	20.0%	0.0%	20.0%
	分譲マンション持家(n=94)	16.0%	45.7%	28.7%	42.6%	8.5%	21.3%	1.1%	12.8%	13.8%	26.6%	7.4%	0.0%	8.5%	12.8%	5.3%	27.7%
	分譲マンション借家(n=10)	20.0%	30.0%	10.0%	20.0%	40.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	30.0%	30.0%	0.0%	30.0%
	民間賃貸マンション(n=35)	20.0%	42.9%	20.0%	25.7%	17.1%	17.1%	2.9%	11.4%	8.6%	20.0%	14.3%	2.9%	22.9%	8.6%	5.7%	37.1%
	給与住宅(n=2)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
給与住宅(n=2)	66.7%	33.3%	66.7%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	
給与住宅(n=3)																	
合計(n=201)		25.9%	47.8%	34.3%	44.3%	15.4%	24.9%	6.0%	16.9%	14.9%	29.4%	15.9%	4.5%	21.4%	17.4%	3.5%	29.9%
城巽	住居タイプ																
	戸建持家(n=85)	38.8%	63.5%	54.1%	58.8%	27.1%	36.5%	9.4%	16.5%	28.2%	32.9%	29.4%	8.2%	32.9%	21.2%	1.2%	28.2%
	戸建借家(n=9)	22.2%	66.7%	44.4%	44.4%	11.1%	0.0%	0.0%	22.2%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%	33.3%
	分譲マンション持家(n=67)	19.4%	40.3%	26.9%	40.3%	11.9%	9.0%	1.5%	3.0%	6.0%	16.4%	4.5%	4.5%	10.4%	6.0%	1.5%	31.3%
	分譲マンション借家(n=17)	23.5%	58.8%	41.2%	41.2%	29.4%	23.5%	0.0%	11.8%	11.8%	23.5%	5.9%	0.0%	11.8%	5.9%	0.0%	23.5%
	民間賃貸マンション(n=68)	8.8%	44.1%	22.1%	33.8%	16.2%	11.8%	2.9%	2.9%	8.8%	14.7%	5.9%	1.5%	11.8%	5.9%	2.9%	29.4%
	給与住宅(n=2)	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
給与住宅(n=0)																	
合計(n=248)		23.8%	51.6%	36.7%	45.2%	19.4%	19.8%	4.4%	8.9%	14.9%	22.2%	14.5%	4.8%	19.4%	10.9%	1.6%	29.0%
明倫	住民層4区分(学区内移動・ウターン層)																
	旧住民・持家(n=41)	43.9%	53.7%	48.8%	56.5%	17.1%	39.0%	19.5%	24.4%	17.1%	43.9%	34.1%	9.8%	41.5%	26.8%	0.0%	22.0%
	旧住民・借家(n=13)	38.5%	69.2%	61.5%	53.8%	38.5%	53.8%	15.4%	53.8%	38.5%	38.5%	46.2%	15.4%	46.2%	30.8%	0.0%	23.1%
	新住民・持家(n=87)	18.4%	48.3%	33.3%	49.4%	12.6%	19.5%	2.3%	13.8%	16.1%	28.7%	9.2%	3.4%	10.3%	17.2%	5.7%	28.7%
	新住民・借家(n=43)	16.3%	32.6%	14.0%	20.9%	16.3%	11.6%	0.0%	7.0%	7.0%	16.3%	4.7%	0.0%	23.3%	9.3%	4.7%	39.5%
合計(n=184)		25.0%	47.3%	34.2%	45.1%	16.3%	24.5%	6.5%	17.4%	15.8%	29.9%	16.3%	4.9%	22.8%	18.5%	3.8%	29.3%
城巽	住民層4区分(学区内移動・ウターン層)																
	旧住民・持家(n=77)	41.6%	61.0%	55.8%	58.4%	26.0%	35.1%	10.4%	14.3%	26.0%	29.9%	24.7%	10.4%	35.1%	20.8%	1.3%	27.3%
	旧住民・借家(n=9)	11.1%	55.6%	33.3%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	44.4%
	新住民・持家(n=70)	17.1%	45.7%	30.0%	45.7%	14.3%	12.9%	1.4%	7.1%	10.0%	20.0%	11.4%	2.9%	11.4%	8.6%	1.4%	31.4%
	新住民・借家(n=86)	12.8%	47.7%	26.7%	37.2%	19.8%	14.0%	2.3%	5.8%	9.3%	17.4%	8.1%	1.2%	14.0%	5.8%	2.3%	26.7%
合計(n=242)		23.1%	51.7%	37.2%	45.9%	19.4%	19.8%	4.5%	9.1%	14.9%	21.9%	14.5%	5.0%	19.8%	11.2%	1.7%	28.9%

譲マンション戸建て層では、「高齢者の援助（明倫 21.3%、城巽 9.0%）」、「近隣苦情の処理（明倫 12.8%、城巽 3.0%）」「親睦（明倫 13.8%、城巽 6.0%）」「祭礼行事（明倫 26.6%、城巽 16.4%）」「行政への要望陳情（明倫 12.8%、城巽 6.0%）」について、明倫学区のニーズが高い。これも既存町内会や町内の祇園祭等の運営を通じたコミュニケーションにより、町内会・自治会に期待する範疇が広がったのではないかと推測できる。

## 2.2.12 行政・地域の情報収取方法

最後に、「市などの行政からのお知らせや地域の情報をどのような方法で入手していますか。（問15）」の回答結果について検討する。これは「回覧板」「市や区の広報誌」「共同住宅・マンション内のチラシ・広報物」「共同住宅・マンション内の掲示板」「お住まいの地域のチラシ・広報物」「お住まいの地域の掲示板」「口コミで」「インターネットで」「情報源がない」「その他」の10項目から複数回答をしてもらった。

その結果、「回覧板（明倫 35.7%、城巽 41.5%）」「市や区の広報誌（明倫 57.6%、城巽 62.9%）」「共同住宅・マンション内のチラシ・広報物（明倫 41.4%、城巽 28.5%）」「共同住宅・マンション内の掲示板（明倫 35.7%、城巽 21.9%）」「お住まいの地域のチラシ・広報物（明倫 34.8%、城巽 31.6%）」「お住まいの地域の掲示板（明倫 19.5%、城巽 14.8%）」「口コミで（明倫 7.1%、城巽 7.4%）」「インターネットで（明倫 9.5%、城巽 10.2%）」「情

表 18 行政・地域の情報収取方法（住まい方・4区分別）

		行政や地域の 情報入手 手段:回覧板	行政や地域の 情報入手 手段:市区の 広報誌	行政や地域の 情報入手 手段:マン ション内のチ ラシ・広報	行政や地域の 情報入手 手段:マン ション内の掲 示板	行政や地域の 情報入手 手段:地域の チラシ・広報	行政や地域の 情報入手 手段:地域の 掲示板	行政や地域の 情報入手 手段:口コミ	行政や地域の 情報入手 手段:イン ターネット	行政や地域の 情報入手 手段:情報源 がない	行政や地域の 情報入手 手段:その他		
明倫	住居タイプ	戸建持家(n=50)	94.0%	60.0%	2.0%	0.0%	38.0%	42.0%	12.0%	10.0%	0.0%	0.0%	
		戸建借家(n=10)	80.0%	50.0%	10.0%	10.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	
		分譲マンション持家(n=98)	14.3%	58.2%	65.3%	60.2%	32.7%	11.2%	6.1%	7.1%	2.0%	2.0%	
		分譲マンション借家(n=10)	0.0%	60.0%	70.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	
		民間賃貸マンション(n=36)	5.6%	52.8%	38.9%	25.0%	30.6%	11.1%	2.8%	13.9%	8.3%	2.8%	
		給与住宅(n=3)	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%
		その他(n=3)	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
		合計(n=210)	35.7%	57.6%	41.4%	35.7%	34.8%	19.5%	7.1%	9.5%	3.8%	1.4%	
城巽	住居タイプ	戸建持家(n=88)	98.9%	76.1%	1.1%	0.0%	38.6%	27.3%	12.5%	2.3%	1.1%	1.1%	
		戸建借家(n=9)	88.9%	77.8%	0.0%	0.0%	33.3%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
		分譲マンション持家(n=79)	9.6%	64.4%	56.2%	47.9%	28.8%	6.8%	8.2%	1.4%	1.4%	1.4%	
		分譲マンション借家(n=16)	6.3%	37.5%	43.8%	43.8%	37.5%	6.3%	0.0%	37.5%	6.3%	0.0%	
		民間賃貸マンション(n=68)	4.4%	47.1%	35.3%	20.6%	23.5%	8.6%	1.5%	23.5%	10.3%	4.4%	
		給与住宅(n=2)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	
		その他(n=0)											
		合計(n=256)	41.4%	62.9%	28.5%	21.9%	31.6%	14.8%	7.4%	10.2%	3.9%	2.3%	
明倫	住民層4区分 (学区内移 動・ロター ン層込)	旧住民・持家(n=43)	76.7%	65.1%	9.3%	14.0%	41.9%	32.6%	9.3%	9.3%	0.0%	0.0%	
		旧住民・借家(n=14)	64.3%	57.1%	21.4%	14.3%	35.7%	50.0%	14.3%	21.4%	0.0%	0.0%	
		新住民・持家(n=92)	26.1%	57.6%	57.6%	50.0%	31.5%	18.5%	8.7%	7.6%	1.1%	2.2%	
		新住民・借家(n=44)	4.5%	52.3%	43.2%	31.8%	31.8%	4.5%	2.3%	11.4%	13.6%	2.3%	
		合計(n=193)	35.2%	58.0%	40.9%	35.2%	34.2%	20.7%	7.8%	9.8%	3.6%	1.6%	
城巽	住民層4区分 (学区内移 動・ロター ン層込)	旧住民・持家(n=81)	84.0%	81.5%	13.6%	12.3%	37.0%	27.2%	13.6%	1.2%	0.0%	0.0%	
		旧住民・借家(n=9)	66.7%	55.6%	22.2%	22.2%	55.6%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
		新住民・持家(n=75)	32.0%	60.0%	41.3%	30.7%	32.0%	9.3%	8.0%	1.3%	1.3%	2.7%	
		新住民・借家(n=85)	7.1%	49.4%	34.1%	21.2%	23.5%	8.2%	1.2%	27.1%	9.4%	4.7%	
		合計(n=250)	41.6%	63.2%	29.2%	21.2%	31.6%	15.2%	7.6%	10.0%	3.6%	2.4%	

報源がない（明倫 3.8%，城巽 3.9%）」「その他（明倫 1.4%，城巽 2.3%）」となった。両地区とも「市内の広報誌」「回覧板」の割合が高いが、明倫学区では「マンション内のチラシ・広報」「マンション内の掲示板」が城巽学区と比較して高く、情報入手のバリエーションが広いといえる。これも明倫学区で発行する広報誌等が一定の効果を上げているものと推察できる。

これを表 18 の住まい方で見ると、戸建て層は「回覧板（明倫持家 94.0%，明倫借家 80.0%，城巽持家 98.9%，城巽借家 88.9%）」と主要な情報収集手段となる。一方で分譲マンション層は、戸建て同様「市区の広報誌」が高いほか、「マンション内のチラシ・広報」「マンション内の掲示板」が高くなる。

### 3 結 論

本研究では、京都市中京区の明倫学区と城巽学区で行ったコミュニティ調査から、個人の近所づきあいからなるインフォーマルなコミュニケーションと、町内や学区組織やマンション内組織等の住民自治やマンション運営への参加からなるフォーマルなコミュニケーションについての実態を分析していった。ここでは 1 節でも概説した筆者が従前に行っている両地区での参加観察等で得た、両地区の特徴や地域まちづくりの取り組み等の能動的営為の状況とすり合わせながら、分析上と解釈上の考察を行う。

両地区との全体の傾向は大きくは変わらないが、回答者が多い戸建住民持家層と分譲マンション持家層に着目すると、分析上、両地区で対照的な傾向が見られた。第一に地元住民層（戸建て持家層）の特徴として、マンション居住者とのインフォーマルなコミュニケーションやフォーマルな地域活動への参加については、城巽学区の方が積極的な側面が浮かび上がってきた。これについては解釈上、質的調査においても、城巽学区がマンションとの関係構築に向けて、当初から積極的に住民交流活動を展開してきたことと齟齬がないと言える。第二に新住民層（分譲マンション戸建て層）の特徴として、地域での近所つきあいなどのインフォーマルなコミュニケーションや、町内会加入や地域の活動・行事の参加などフォーマルなコミュニケーションについては、明倫学区の方が積極的な側面が浮かび上がってきた。分析の中での地域の活動参加等のフォーマルコミュニケーションがインフォーマルコミュニケーションの基盤となっているように、実際の質的調査から浮かび上がる明倫学区の能動的営為を見ても、既存の町内会加入という日常的な住民同士のコミュニケーション機会を担保したことや、山鉾町など祇園祭の運営という長期間の関与の可能性を持つ町内が多いという環境があること、学区での広報やマンション向けの防災訓練の開催等の多面的な出会いの機会を担保しているなど、質的調査で得られた結果と解釈上の齟齬は生じていない。

ただし、今回のコミュニティ調査の結果では、質的調査で得られた地域まちづくりの取り組み等の能動的営為の影響や成果の整合性が必ずしも説明しきれないものも出てきた。1節で概説したように明倫学区ではマンション間の情報交換の場として、明倫マンションネットワークを創設し活動を展開していったが、一部、地域活動チラシ等の配布については、今回のコミュニティ調査でもその成果が裏付けられたが、分譲マンション層のマンション間の近所付き合いの項目としては成果や影響を与えているとは言い難い。活動の浸透や効果が生まれるまでのタイムラグや影響範囲の及ぶ住民層の限定性も考えられるが、質的調査で得られた活動成果の実感とは異なったものであった。この点については今後の課題としたい。

#### 注

- 1) 2009年の社会資本整備審議会答申（住宅地分科会）による。
- 2) 国土交通省ウェブサイトの資料より。（アクセス日：2015年9月20日）<http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/torikumi/tenpu/H20stock.pdf>
- 3) 辻中豊らの研究グループは、現代の自治会の特質の網羅的把握を目的に全国的な自治会の調査を実施した。その中で、住民自治の課題傾向として、都市部の集合住宅集中地区での

町内会の低加入率と村落部の小規模町内会化を指摘している。

- 4) 京都中心部のマンション居住者との関係構築を模索する町内および学区の取り組みに関する質的調査に基づく研究については、近年のものでは中京区および下京区の学区および町内の対応事例を整理した以下の研究（田中 2008a；田中 2008b；田中 2010a；田中）があるほか、国土交通省が実施する H21 年度の「住まい・まちづくり担い手事業（長期優良住宅等推進環境整備事業）」（すまい・一般部門）の支援対象にもなった本調査地区の明倫学区の取り組みについては、参与観察による以下の研究（田中 2010b；田中 2011）を参照。
- 5) この中京区コミュニティ調査は、明倫・城巽両学区住民（20 歳～80 歳未満の 5 人に 1 人を抽出）を対象に質問紙調査を実施し、明倫学区の調査対象者 541 名のうち、211 名の有効回答があり、有効回答率は 39.0%であった。また城巽学区の調査対象者 765 名のうち、258 名の有効回答があり、有効回答率は 33.7%であった。本調査の調査項目は大きく 7 つのパートに分かれている。枝番も含め問 1 から問 8 までは、全対象者に住まい方に関する項目を聞いている。そして問 9 から 10 までは、共同住宅・マンション居住者を対象にマンション内の活動・行事参加・おつきあいに関する項目を聞いている。さらに問 11 から 15 までは、全対象者に地域でのおつきあいに関する項目を聞いている。加えて問 16 から 18 までは、全対象者にふだんの暮らしに関する項目について聞いている。その後問 19 から問 23 で、全世帯を対象にまちづくりの意識に関する項目を聞き、問 24 から 26 で、地域自治や政治の意識に関する項目を聞いている。最後に問 27 から 34 で回答者の属性に関する項目を聞いている。
- 6) 17 年を区切りに旧住民と新住民を分類した理由は、京都市都心部の都心回帰が始まった時期が 2000 年前後（概ね 1998 年以降）であり、大部分の分譲マンションがこの時期以降に建設されていることによる。

#### 参考文献

- 鯉坂学・上野淳子・堤圭史郎・丸山真央（2013a）「『都心回帰』時代の大都市都心地区におけるコミュニティとマンション住民—札幌市、福岡市、名古屋市の比較—（上）」『評論・社会科学』105 号，pp.1-78，所収。
- 鯉坂学・上野淳子・堤圭史郎・丸山真央（2013b）「『都心回帰』時代の大都市都心地区におけるコミュニティとマンション住民—札幌市、福岡市、名古屋市の比較—（下）」『評論・社会科学』106 号，pp.1-69，所収。
- 鯉坂学・上野淳子・丸山真央・加藤泰子・堤圭史郎・徳田剛（2014）「『都心回帰』時代の京都市都心部のマンション住民と地域生活—東京都中央区での調査を通じて—」『評論・社会科学』111 号，pp.1-112，所収。
- 鯉坂学・中村圭・田中志敬・柴田和子（2011）「『都心回帰』による大阪市の地域社会構造の変動」『評論・社会科学』98 号，pp.1-93，所収。
- 鯉坂学・丸山真央・上野淳子・加藤泰子・堤圭史郎（2015）「『都心回帰』時代の名古屋市都心部における地域コミュニティの現状—マンション住民を焦点として—」『評論・社会科学』

113号, pp.1-106, 所収。

田中志敬 [取材・編集] (2008a) 『おつきあいのコトハジメ——地域社会でのマンションとの良好なコミュニティづくりの事例集』京都市景観まちづくりセンター。

田中志敬 (2008b) 「京都の地域コミュニティと地域運営アソシエーション」鯨坂学・小松秀雄編『京都の「まち」の社会学』世界思想社, pp.31-57, 所収。

田中志敬 (2010a) 「マンション増加地域におけるコミュニティ運営——京都市都心部の町内・元学区を事例として」コミュニティ政策学会『コミュニティ政策 (8号)』東信堂, pp.95-116, 所収。

田中志敬 (2010b) 「マンション管理と地域運営の向上の好循環を生み出す試み——京都市明倫学区の取組みを事例として」マンション学会『マンション学』36号, pp.72-78, 所収。

田中志敬 (2011) 「地域まちづくりを契機としたマンション間情報交換ネットワーク立上の試み——京都市中京区の明倫マンションネットワークを事例として」マンション学会『マンション学』39号, pp.98-101, 所収。

辻中豊・ロバートベッカネン・山本英弘 (2009) 『現代日本の自治会・町内会——第1回全国調査に見る自治力・ネットワーク・ガバナンス』木鐸社。

丸山真央・岡本洋一 (2014) 「『都心回帰』下の大阪市の都心地区における地域生活と住民意識——北区済美地区での調査を通じて——」『評論・社会科学』110号, pp.21-67, 所収。